

2020年11月25日

学生の皆様  
保証人の皆様

奈良佐保短期大学  
学長 馬越かよ子

奈良佐保短期大学における新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底について(周知)

学生の皆様、保証人の皆様、いつもは奈良佐保短期大学の教育活動にご協力ご支援ありがとうございます。また新型コロナウイルス感染症の拡大防止と学修機会の確保の両立にご協力いただき、感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症状況につきましては、全国的に見ると、本年10月以後増加傾向となり、11月から第3波といえる状況が強まっています。こうした中、政府からも新型コロナウイルス感染症防止対策のさらなる取り組みをお願いする旨要請されています。

政府の緊急提言においては、大学等での感染対策について、「授業そのものよりも、むしろ飲み会や寮生活、課外活動等でクラスターが発生している。感染防止と学修機会の確保の両立を図ることが極めて重要である。」と指摘されており、これまで以上の感染防止対策を講じる必要があります。

奈良佐保短期大学におきましては、これまで以上に徹底した感染防止に努めますとともに、当面、次の点に重点を置いた対策を講じてまいりますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

## 記

### 1. 注意喚起を徹底する

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、学生やその家族、教職員ひとりひとりが適切な行動をとるよう心がけていただきますようお願いいたします。

特に、日常生活において、風邪や季節性インフルエンザと同様に、下記の基本的な感染症対策を徹底してください。

- ① 流水、石鹸等による手洗い、うがいの徹底、必要に応じて手指消毒等も行おう。
- ② 正しいマスクの着用を含む咳エチケットの実践
- ③ 不要不急な外出の自粛や人込みを避ける

日常生活において上記の感染対策を徹底するとともに、自身の健康管理を行ってください。

2. 「3つの密」を避ける  
「換気の悪い密閉空間」「多くの人が集まる密集場所」「互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる密接場面」という3つの条件のある場では、感染を拡大させるリスクが高いため、避けるようお願いします。

3. 分かりやすい情報提供に努める  
感染予防について、分かりやすくタイムリーな情報提供に努めます。自治体等から感染状況について情報提供があった場合は、速やかに学生・保証人・教職員への情報提供に努めます。また所轄の保健所等との適切な情報共有に努めます。

4. 感染防止対策をさらに徹底する  
感染リスクが高まる、次の「5つの場面」を避けましょう。特に、クリスマス、年末年始の行動は気を付けてください。

【感染リスクが高まる5つの場面】

- ・場面1 飲酒を伴う懇親会等  
飲酒の影響で注意力が低下する。また聴覚が鈍磨し、大きな声になりやすい。回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。
- ・場面2 大人数や長時間におよぶ飲食  
短時間の食事に比べ、感染リスクが高まる。5人以上の飲食では、大声になりやすく飛沫が飛びやすくなり、感染リスクが高まる。
- ・場面3 マスクなしでの会話  
マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要です。カラオケなどでの事例が確認されている。
- ・場面4 狭い空間での共同生活  
狭い空間での共同生活では、感染リスクが高まる。寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。
- ・場面5 居場所の切り替わり  
授業や仕事で休憩時間に入った時など、居場所が切り替ると、気のゆるみや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。休憩室、喫煙室、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

5. 外国人留学生への適切な感染防止対策の推進

外国人留学生については、言葉や生活習慣等の違いにより、情報伝達ที่ไม่十分であったり医療機関での受診行動の違いなども考えられることから、適切な感染予防策や医療機関へのアクセス等の基本的な情報が行き渡るようにする必要があります。

留学生一人一人が適切な感染防止に取り組まれるようお願いいたします。

※このお知らせは、外国人留学生が読みやすいように、すべての漢字にルビをつけています。